



中野あきと

みどりと清流

2018年
6月発行

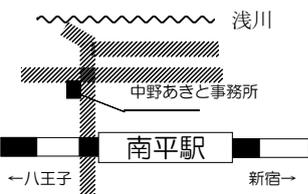
日本共産党市議会議員 中野あきと事務所ニュース

第188

〒191-0041 日野市南平6-25-1 (南平ビル1階)

(電話・FAX 042-599-3350) 発行責任者 小山敏

法律・生活相談など
お気軽にお立ち寄り下さい



■ふたの無い側溝、鼻の骨を折るけが人も

2番目は南平7丁目26番4号付近。「ぼ・ぴーぶ」と北野街道のタクシー乗り

場の間のふたの無い側溝へ。ここも50センチの深さがありま
すが、ふたもガードレール
もありません。この側溝に
落ちて鼻の骨を折った方が
いたと、近所の方が教えて
くれました。

最初は南平7丁目22番9号付近の道路のガードレールの無い用水へ。この用水は、深さが50センチもあり底がコンクリート。普段は水はあまり流れていません。ガードレールが設置されていない部分が多く、「落ちてけがをした」、「落ちてメカネを壊した」などの報告が寄せられている所です。



■深さ50センチの用水、ガードレール無し

5月16日に「南平・街ウオッチング」を、地域のみなさんと日本共産党の中野あきと市議が行いました。「日本共産党」ののほりを立てて回ったので、地域の方と立ち話で改善要望もうかがうことができました。

今回は、市民から改善要望が寄せられていた「危険か所4カ所のウオッチング」でした。

《南平・街ウオッチング》 4カ所の改善要望を日野市に提出へ

■3メートルの擁壁の上の柵 高さはわずか50センチ、転落事故も



3番目は南平2の61番1号、「北野街道口」のバス停の裏側。3メートルある擁壁の上の柵は大人が座れるわずか50センチの高さしかありません。これでは危険で、過去に「転落事故」も発生したということです。

■道路の凹凸でけが人も

4番目は南平9丁目27番28号付近の道路。ここは以前、ダストボックスが数個置かれていた所ですが、ダストボックス撤去後に補修がなされていないために10センチほどの凹凸になっています。ここで足をくじいたり、転倒する方が出されている所です。



続けます「街ウオッチング」

今回の「危険箇所南平街ウオッチング」で確認した箇所はごくわずかです。今回の4カ所については近々、日野市に文書で改善要望を提出します。

中野事務所では、引き続き危険箇所のウオッチングを実施していきます。また、「ここは危険、改善を」などの要望がありましたら、中野事務所までご連絡ください。一緒に改善をしていきたいと思えます。

短信

玄関にあった孫のスニーカーを見て、にわかには爺さんも欲しくなった。以来、街中や乗り物の中で、人の足元を観察し品定めをする▼男女を問わず若い人はシンプルな黒地が圧倒的。思っていた以上に高齢者も愛用している。アメリカのOLが通勤に使い始めたスニーカー。愛用者はいま、街にあふれている▼5月20日の日曜日。夜半に前線が列島を通過。連日の蒸し暑さも途絶えて風も爽やか。十数年ぶりにスニーカーを履き昭和記念公園へ向かう▼あの赤い花の咲き具合は。シャリーポピーを求めて花の丘へ。気は急ぐものの以前のような早歩きはムリ。心臓への負担も気にしながらの歩行だが、着地がソフトで快適だ▼日本庭園への道と分かれ程なく思わず足が止まる。視界に丘の一角が現れ、それが赤一色に覆われているではないか。古い流行歌ではないが、まさに「丘は花盛り」だ▼丘を登る小路。広大な花畑を横切る通路。夢中でシャッターを押し風景を切り取る。見上げる空は青く高く、周辺に白い雲が程よく漂い、涼気を含んだ風が深紅の丘を渡る▼久しぶりのウォーキング。堪能した自然の色彩。しかも無料入場日と重なりラッキーな一日となった。この日の歩数は1万3千歩。今度は日本庭園や花木園で、菖蒲でも撮るとするか。(K)

平山6丁目の急傾斜地の崩落 解決に向け動き出す



▲平山6丁目南側崩落現場

▼東側崩落現場



20年近く前に崖くずれが起きて以来、何度も崩落をくりかえしてきた平山6丁目の南側と東側の急傾斜地。そのつど、土どめ柵の設置や土木用シートなどによる応急対策がとられてきました。最近も崩落があり、今年2～3月に破損が激しい土どめ柵の改修などが行われました（写真）。しかし、これらはいずれも応急措置です。

昨年6月、地元自治会の「応急でなく本格的対策を」との要求を受けて、日野市は東京都に要望書を提出しました。その結果、現在、いわゆる急傾斜地法に基づく「急傾斜地崩落防止事業」を実施するための調査・測量が行われています。

平山6丁目の急斜面問題は、長年にわたる課題の解決へ向け動き出しました。今後、一部民有地の地権者の同意を得ながら「急傾斜地崩落防止事業」の実施に向けて都と市の具体的な協議が行われる見込みです。

ミニバス・ワゴンタクシーなどの充実 切実な要望実現へ署名始まる

「日野の公共交通を充実させる会」では、南平地域、平山地域で地域の方の要望を聞き、日野市長宛の要望書への署名をおこなっています。

平山公社住宅では、ミニバスの充実を求める署名を老人会でおこない、6月1日市議会に請願書提出しました。

3月議会で中野あきと市議は、ミニバスなど公共交通の改善・充実を求めました。その中で市は「市民ア

◇6月市議会・中野あきと市議一般質問◇ 交通空白地域への対策とミニバス・ワゴンタクシーの充実を

市民の強い要望も受け、いよいよ6月から日野市では、本格的にミニバスなど公共交通の新たな計画づくりのための検討が始まります。日野市としては地域公共交通会議で市民アンケートなどの調査結果を検討。今年秋頃には新たな案を示し、パブリックコメントを行った上で、来年3月には計画を決定する予定です。

今度の6月市議会の本会議一般質問で、日本共産党の中野あきと市議は、現在運行しているミニバスやワゴンタクシーの改善や増便の課題と、南平5丁目などの交通空白地域への乗合タクシーなど、新たな公共交通網導入を提起する予定です。

質疑の様子は来月号に掲載致します。

ンケートや利用実態を見ながら来年度へ向け、検討していく」と答弁しました。会では、いま、ミニバス、ワゴンタクシーの充実を求める多くの方の意見、要望を市に届けることが大切という思いから、日野市長宛の「ミニバス、ワゴンタクシーの充実を求める要望書」署名を行っています。

南平台（南平2丁目）では、「急坂を上がるので帰りは荷

【中野市議の生活相談の現場から】

空き家の松の木が伐採されました

「空き家の大きな松の木が道路にかぶり、また松の葉が道路に落ちて危険」と、3月に南平2丁目の空き家の付近にお住いの方から中野あきと市議に相談がありました。



中野市議はさっそく現場を見て日野市に連絡。日野市が所有者と連絡を取り、その結果、今回の伐採となりました。

写真は伐採前と伐採後（6月4日）です。

※生活相談はお気軽に中野あきと市議（事務所）へどうぞ。

物もあるしタクシーを使う。近くにバス停があればと思う。平山2丁目では、「高齢になっているし、バスルートに乗まで伸ばしてもう一個所バス停をつくってほしい」。また、他の地域では、「高幡不動駅からの最終便が早すぎる」、「便数を増やして」、「デマンド型タクシーのこともっと知りたい」などがありました。

会はこのから署名をすすめていきますので、ご協力をよろしくお願いたします。



《2018年 7月の無料法律相談》

市役所6階共産党控室 7月12日（木）午後1時～3時
※予約が必要です。中野あきと事務所 ☎042-599-3350